

2023 年触媒学会北海道支部札幌講演会

近未来系物質合成・材料探索： データ駆動型研究はどこに向かうのか

データ駆動による構造解析，触媒開発，反応開発は，種々の触媒関連分野に展開・浸透しつつある。加えて，自動合成との組み合わせが，その可能性を拡大している。これらの研究開発はどのように進展していくのだろうか？さらには，近年活発に進展している量子コンピュータ開発は，化学研究をどのように変革する可能性があるのだろうか？触媒とその関連領域におけるデータ駆動型研究のパイオニアを招いて，近未来系物質合成・材料探索の進展を議論する。

日時：2023 年 11 月 27 日(月)14:00-17:00

形式：ハイブリッド

会場：北海道大学 創成科学研究棟 5階 大会議室

14:00 開会挨拶

14:05 機械学習を用いた反応条件最適化、分子設計、化学実験の画像認識
藤波 美起登（早稲田大）

14:40 データ生成・蓄積・活用のためのデータ駆動材料科学の進展
安藤 康伸（産総研）

15:15 休憩

15:35 実験自動化技術を活用した電気化学材料のハイスループット探索
松田 翔一（物材機構）

16:10 量子コンピュータとその材料・触媒探索への展望
水上 渉（大阪大）

16:45 閉会挨拶，写真撮影

参加登録料：一般(触媒学会個人会員または団体会員：2,000 円)
非会員(5,000 円)，学生(無料)

※11 月 17 日までにお振込みお願いいたします。

下記のサイトで参加登録すると，参加登録料の振込口座が記載された
メールが送信されます。

参加登録サイト：<https://forms.gle/FvERX5SCAFwJPVCd8>

懇親会：札幌駅周辺(決定次第連絡)

懇親会参加費：5,000 円前後を予定(実費徴収)



主催 触媒学会北海道支部

共催 北海道大学触媒科学研究所，産総研触媒化学融合研究センター，触媒科学計測共同研究拠点

世話人 長谷川淳也，矢田陽（北大触媒研，産総研触媒化学融合研究センター）

連絡先 hasegawa@cat.hokudai.ac.jp(長谷川)